

第23回

校技大会



北嶺中・高等学校

平成22年10月4日(月)~10月9日(土)

大会役員

大会長	粥川昭弘	
副大会長	岡本修二	
大会委員	尾崎讓二	
	長峯健太	
審判長	下沼次郎	関東協会公認レフリー
審判	豊木正勝	北海道協会公認レフリー
	久保田智	北海道協会公認レフリー
	池田大輔	北海道協会公認レフリー
審判補助	北嶺ラグビー	クラブ

全校での開会式

10月4日1時間目

- (1) 大会長挨拶
- (2) 選手宣誓
5年1組 石津 寛治
- (3) 審判長注意

閉会式

各学年競技終了後

- (1) 成績発表
- (2) 表彰
- (3) 大会長挨拶

学年での開会式

競技開始前

選手宣誓

- | | |
|------|-------|
| 1年2組 | 五十嵐大河 |
| 2年1組 | 吉田 和貴 |
| 3年3組 | 小野松健太 |
| 4年3組 | 井上 玲央 |

大会日程

10月4日	【月】	5・6・7時間目	4年生代表・選抜リーグ	(13:00 ~ 16:00)
5日	【火】	4・5・6時間目	3年生A・Bリーグ	(12:00 ~ 15:00)
6日	【水】	4・5・6時間目	1年生A・Bリーグ	(12:00 ~ 15:00)
7日	【木】	4・5・6時間目	2年生A・Bリーグ	(12:00 ~ 15:00)
9日	【土】	1 ~ 4時間目	5年生代表・選抜リーグ	(9:00 ~ 12:00)

競技規定

<u>競技時間</u>	20分（前半のみ。後半は行わない）
<u>トス</u>	各キャプテンは試合開始10分前にトス（ジャンケン）を、おこないグラウンドサイド、キックオフを決定しておくこと。
<u>服装</u>	本校指定ラグビージャージ。指定以外の服装は出場を認めない。 ハットキャップの着用を義務づける。 ジャージは、リーグ表の上段のチームが表【青】。下段のチームが裏【水色】とする。
<u>選手交代</u>	チーム登録選手であれば、負傷の有無にかかわらず交代は自由。その際、負傷退場者がでた場合、交代した選手が再度出場して良い。なお、リザーブ選手も、必ずいずれかの試合に出場すること。
<u>スクラム</u>	中学生のスクラムはプッシュを禁止。攻撃側のフッカーがボールをフッキングすること。 高校生のスクラムは1.5メートル以上のプッシュを禁止する。また、プロップ（1・3番）の選手のフッキングを禁止する。
<u>表彰点</u>	各学年、優勝学級、準優勝学級、三位学級を表彰する。 各学級、2チームの勝点を全て合算する。 勝ち=4点、引き分け=2点、2点差以内の負け=1点、負け=0点。 3トライ以上奪った試合（勝敗に関係なく）=1点のボーナス。 4・5年生の代表チームの勝ち=1点のボーナス。 合算した勝点が同点の場合以下の順で勝敗を決する。 ①総得失点差の多い学級。②総トライ数の多い学級。 ①②も同じ場合は両チーム同順位とする。
<u>選手登録</u>	登録用紙に必要事項を記入の上、主将会議で提出すること。1チーム22名以内とし二重登録は認めない。ただし在籍36名に満たないクラスは、満たない人数分の二重登録を認める。（例：在籍30名のクラスは6名の二重登録を認める）また、クラスの全員がいずれかのチームに登録すること。
<u>主将会議</u>	9月22日13:00に音楽室で主将会議を行う。各チームキャプテンは登録用紙を持参して参加すること。

組 合 せ

1年生 10月6日 水曜日

Aリーグ	1組A	2組A	3組A	Bリーグ	1組B	2組B	3組B	学級総合点
勝点	/			勝点	/			TOTAL
1組A 青木		①	③	1組B 石原		④	⑥	勝点 点
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				総得失点 位
勝点	12:30			勝点				勝点 点
2組A 五十嵐			⑤	2組B 濱淵	13:45		②	総得失点 位
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				順位 位
勝点	13:20	14:10		勝点	14:35	12:55		勝点 点
3組A 西堀				3組B 石岡				総得失点 位
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				順位 位

2年生 10月7日 木曜日

Aリーグ	1組A	2組A	3組A	Bリーグ	1組B	2組B	3組B	学級総合点
勝点	/			勝点	/			TOTAL
1組A 手塚		①	③	1組B 平野		④	⑥	勝点 点
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				総得失点 位
勝点	12:30			勝点				勝点 点
2組A 久米			⑤	2組B 吉田	13:45		②	総得失点 位
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				順位 位
勝点	13:20	14:10		勝点	14:35	12:55		勝点 点
3組A 石津				3組B 田附				総得失点 位
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				順位 位

3年生 10月5日 火曜日

Aリーグ	1組A	2組A	3組A	Bリーグ	1組B	2組B	3組B	学級総合点
勝点	/			勝点	/			TOTAL
1組A 中里		①	③	1組B 片野		④	⑥	勝点 点
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				総得失点 位
勝点	12:30			勝点				勝点 点
2組A 齋木			⑤	2組B 井川	13:45		②	総得失点 位
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				順位 位
勝点	13:20	14:10		勝点	14:35	12:55		勝点 点
3組A 久保山				3組B 小野松				総得失点 位
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				順位 位

4年生 10月4日 月曜日

代表リーグ	1組代表	2組代表	3組代表	選抜リーグ	1組選抜	2組選抜	3組選抜	学級総合点
勝点	/			勝点	/			TOTAL
1組代表 倉		④	⑥	1組選抜 多田		①	③	勝点 点
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				総得失点 位
勝点	13:45			勝点				勝点 点
2組代表 横山			②	2組選抜 近藤	12:30		⑤	総得失点 位
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				順位 位
勝点	14:35	12:55		勝点	13:20	14:10		勝点 点
3組代表 井上				3組選抜 青木				総得失点 位
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				順位 位

5年生 10月9日 土曜日

代表リーグ	1組代表	2組代表	3組代表	選抜リーグ	1組選抜	2組選抜	3組選抜	学級総合点
勝点	/			勝点	/			TOTAL
1組代表 石津		④	⑥	1組選抜 畠山		①	③	勝点 点
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				総得失点 位
勝点	10:45			勝点				勝点 点
2組代表 藤嶺			②	2組選抜 新田	9:30		⑤	総得失点 位
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				順位 位
勝点	11:35	9:55		勝点	10:20	11:10		勝点 点
3組代表 岸本				3組選抜 横浜				総得失点 位
T G Ps-Ds				T G Ps-Ds				順位 位

記録用紙

年 生 月 日 曜日

リーグ			1組			2組			3組		
勝点			/								
1組											
T	G	P.G・DG									
勝点			/								
2組											
T	G	P.G・DG									
勝点			/								
3組											
T	G	P.G・DG									

学級総合点

リーグ			1組			2組			3組		
勝点			/								
1組											
T	G	P.G・DG									
勝点			/								
2組											
T	G	P.G・DG									
勝点			/								
3組											
T	G	P.G・DG									

TOTAL		
勝点	点	
総得失点		
順位	位	
勝点	点	
総得失点		
順位	位	
勝点	点	
総得失点		
順位	位	

勝点

- 各学級、2チームの勝点を全て合算する。
 勝ち=4点、引き分け=2点、2点差以内の負け=1点、負け=0点。
 3トライ以上奪った試合(勝敗に関係なく)=1点のボーナス。
 4・5年生の代表チームの勝ち=1点のボーナス。
 合算した勝点在同点の場合以下の順で勝敗を決する。
 ①総得失点差の多い学級。②総トライ数の多い学級。
 ①②も同じ場合は両チーム同順位とする。

任 務 分 担

任 務	内 容・用 具	担 当 教 員・生 徒
総 務	全体指揮 調整 連絡 プログラム作成	下 沼
会 場 設 営 復 元	本部の設営・撤収 テント(本部・保護者) 長机 1 ベンチ 6 野球部椅子 20 ハンドマイク ガムテープ	長 峯 ラグビークラブ
競 技	ラインの補修 タッチフラッグ' ボールボーイピブス ラインカー 石灰 10 試合球×4 ホイッスル キックティー	長 峯 ラグビークラブ×4
記 録	得点記録 掲示 得点板	尾 崎 ラグビークラブ×2
救 護	応急手当 病院への連絡・手配 救急用具 コールドスプレー テーピング	大 高
賞 状	賞状 15 枚 各学年 3 枚×5 学年	下 沼

審 判 補 助

当日の生徒の動き

当日、生徒各自が用意する物

- ① **ゴミ袋**、又は、**買い物袋**等 どんごジャージを持ち帰るため。
- ② **タオル** 泥を拭いてもよいもの。
- ③ **着替え** 防寒対策を兼ねる。ウインドブレーカーなどの私服も可。

当日の生徒の動き

- ① 3 時間目終了後(月曜日は 4 時間目終了後)、各自昼食
- ② 12 時までにグラウンドへ(月曜日は 13 時まで)
下沼先生の指示に従う。
ラグビー部員・体育委員は早めに集合して本部を設営する
- ③ 12 時 10 分(月曜日は 13 時 10 分)から、諸注意。30 分から試合開始

雨、もしくはグラウンドがどんご時の生徒の動き

- ① 教室でラグビージャージに着替え、着替え(制服・指定ジャージ)とタオルをゴミ袋に入れ、ゴミ袋と通学靴を持って体育館軒下へ。
- ② 体育館軒下に、着替え・タオル・通学靴を置いておく。そして、グラウンドへ。
- ③ 大会実施 → 大会終了
- ④ 体育館軒下で制服(もしくは指定ジャージ)・通学靴に着替える。どんごラグビージャージはゴミ袋に入れる。
- ⑤ 通学靴で→玄関→教室へ。
- ⑥ 生活委員はグラウンドと体育館軒下の忘れ物を確認。美化委員は生徒玄関の掃除。

ポジション解説



ラグビーは15人のメンバーから成り立ち、それぞれに決められているポジションがある。このポジションは8人のFW(フォワード)と、7人のBK(バックス)に大きく分けられる。さらにFWはフロントロー、セカンドロー、バックローに分けられ、BKはハーフバック、スリークォーターバック、フルバックに分けられている。

FW(フォワード)／縁の下の力持ち。強靱な肉体でボールを奪取



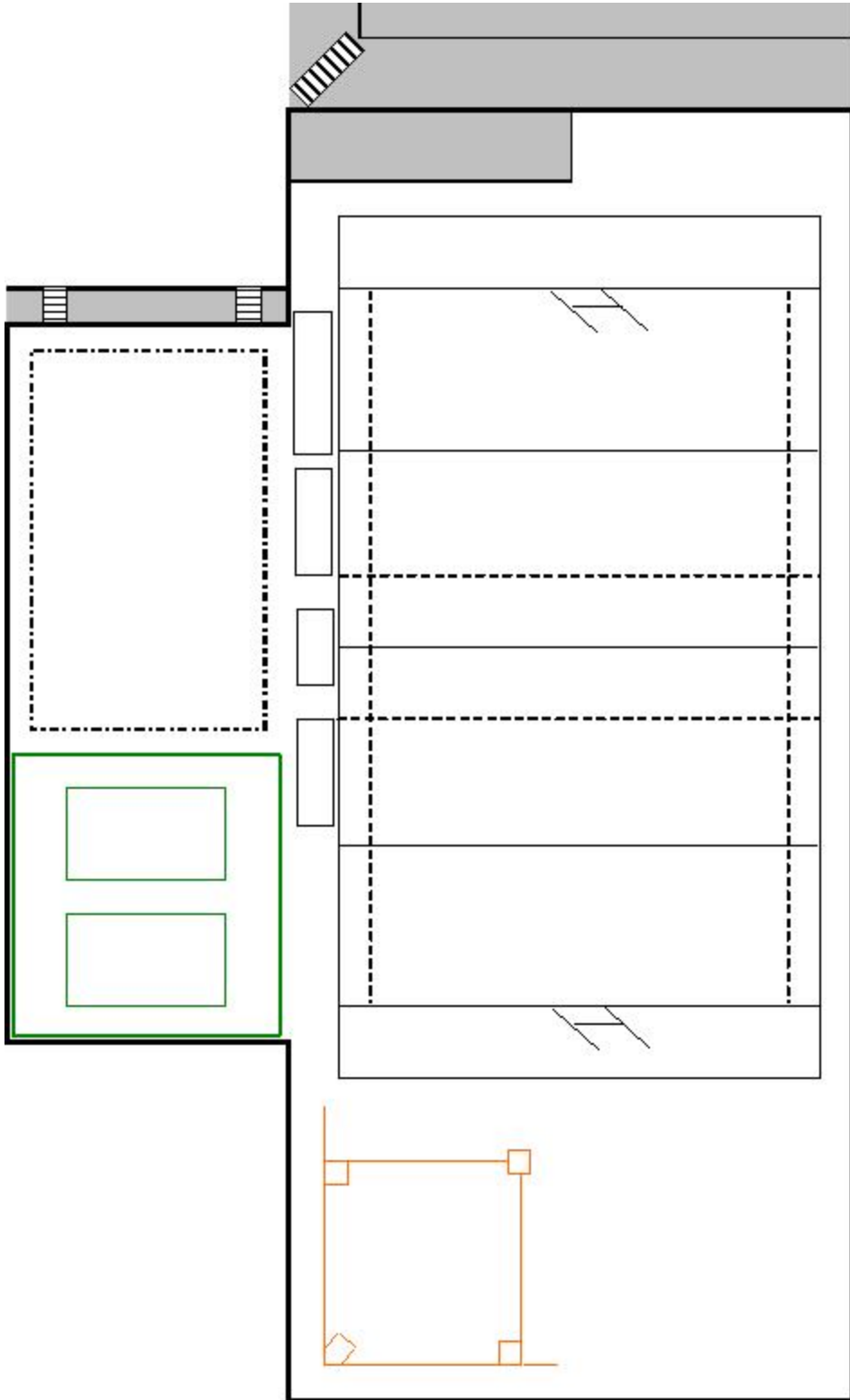
スクラムを組み、ボールがタッチラインの外に出ればラインアウトで敵とボールを奪い合い、BK(バックス)が捕まれば、すぐに駆けつけてボール確保に身を削る。ボール争奪戦が主な仕事だが、時には力強く突進してディフェンスを蹴散らす。現代ラグビーでFW(フォワード)の役割は増える一方だ。ぶつかって、倒されて、また起きて走り出す。下敷きになったり、踏まれたりしながら、走り回るタフな選手達は、チームメイトに尊敬される存在だ。

BK(バックス)／ゲームを操り、スピーディに防御を翻弄



筋肉質なゴツイ選手が並ぶFW(フォワード)に対して、BK(バックス)はスリムな選手が多い。女性人気も圧倒的にBKに集中する。FWが確保したボールをどう攻撃に結びつけるか考えるHB(ハーフバック)団のSH・SOには明晰な頭脳と俊敏性が必要であり、最後に俊足を飛ばしてトライをあげるフィニッシャーWTBは陸上の短距離ランナーのような。FWがボールを奪ってくれるからこそ、活躍できるということを認識しながら、各ポジションを見ていこう。

会場図



基本プレー

【スクラム】

両チームのFW8人が体をしっかり組み合い、スクラム中央の隙間に投げ入れたボールを奪い合うプレー。総体重1トン以上、大男16人のパワーとパワーのぶつかり合いはまさにラグビーの醍醐味。

【ラインアウト】

ボールがタッチラインの外に出た場合、規定の地点に両チームのプレーヤーが2列に並び、列の中央にボールを投げ入れ、奪い合うセットプレー。ボールをスローインする位置は、ボールを蹴った場所とボールの出た状態により異なる。

ボールの状態 蹴った位置	直接 タッチライン を割る	ワンバウンド してから タッチライン を割る
自陣22mライン より前方	ボールを 蹴った 位置から スローイン	ボールが 出た 位置から スローイン
自陣22mライン より後方	ボールが出た位置から スローイン	

モールとラック

【モール】



【ラック】



ボールを持ったプレーヤーからボールを奪おうとして両チームのプレーヤーが集まり、すぐに密集ができる。そのとき、プレーヤーがボールを持ったまま、立った状態で押し合いボールを奪い合うことをモールという。それに対しボールが地面にある状態をラックという。ラックでは手を使ってボールを奪うことはできない、足のみでボールをかき出さなければいけない。

= 主な反則 =

【オーバーザトップ】 → (ペナルティキック)

タックル後やラックで、ボールを持ったプレイヤーの上や相手側に倒れ込み、相手のボール獲得を妨害すること

【オフサイド】 → (ペナルティキック)

ボールを持っていないプレイヤーより前方(敵陣方向)=オフサイドポジションといい、その位置にいる味方プレイヤーはプレーをしてはいけない。

【コラプシング】 → (ペナルティキック)

故意にスクラムやモールを崩すこと。

【スローフォワード】 → (スクラム)

ボールを自分の位置より前方に投げること。

【ノックオン】 → (スクラム)

ボールがプレイヤーの手や腕に当たって前方(敵陣方向)に落とすこと。

【ノットストレート】 → (スクラム、フリーキック)

ラインアウトやスクラムで、ボールをまっすぐ投げ入れなかった場合の反則。

【オーバーザトップ】 → (ペナルティキック)

タックル後やラックで、ボールを持ったプレイヤーの上や相手側に倒れ込み、相手のボール獲得を妨害すること

【ノットリリースザボール】 → (ペナルティキック)

タックルされて倒されたプレイヤーは、ボールを保持してはいけない。ただちにボールを手放さなかった場合の反則。

【ノットロールアウェイ】 → (ペナルティキック)

タックルした側、された側のプレイヤーが、ただちにボールから離れず、故意に倒れたままの状態であった場合の反則。

【ハイタックル】 → (ペナルティキック)

相手プレイヤーの肩の線より上にタックルすること。



<http://www11.plala.or.jp/hokrug/>